

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	重度化について医療的な限界があり、経口摂取ができることをホームでの受け入れの基準として入居者や家族に説明し同意を得ている。家族に記入していただいているセンター方式の書式でも終末期について希望を聞いているが、未記入の場合でもそのままにしている。	終末期のケアについて、医療的な限界性も含めて看取りの指針を初期の段階で書面で説明し、安心のできるケアを提供する。	看取りの指針を作成し、全家族に聞き取り記入をお願いし、その希望に基づき援助をしていく。	3ヶ月
2	6	毎月の手紙で日常生活を報告すると共に希望や意見を言ってもらえるよう促している。また運営推進会議には家族代表の方にも出席していただいている。ここからさらにサービス品質を向上させるためには、直接的かつ気兼ねなく家族のご意見を反映できる環境にする必要がある。	ご意見やご要望を取り入れた結果と、表しやすい方法を考え、施設運営に反映していく。	満足度調査をはじめとしたご家族からの意見を吸上げる仕組みを確立し、計画・実行・評価・改善のサイクルに盛り込む。進捗状況を職員会議や運営推進会議において確認・協議し、体系的かつ継続性のある活動とする。	6ヶ月
3					
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。